

近畿支部会報2011年6月初夏号

先ず始めにこの度の東日本大震災で亡くなられた方たちにお悔やみと、未だ 見つからない方たちが早く見つかります様に、又、被災された方が一日も早く 普通の生活を取り戻される事を心からお祈りいたします。

心繋げて一東日本大震災-

支部長

3月11日、テレビに映し出された東日本大震 災の画面は、この世の物とは思えない惨禍でした。東北支部の方は無事だろうかと、すぐに電 話をしましたが、繋がらずでした。震災後、数日 して、やっと電話連絡が取れ、全員無事の知ら せに、ほっと胸をなぜおろしました。 私たち支 部会員は、一刻も早く「何かしたい」と思いました。程なく、東北支部から連絡があり、私たちは 義援金や支援物資の提供に立ち上がれました。



支援物資も今は宅急便でスムーズにいくようになっていますが、始めはそうはいかずでした。早速、気仙沼へ支援物資を送られた支部会員さんからは、「郵便局で受け付けてもらうまでに大変だった。こうして受け取ってもらえばいい」というアドヴァイスのメールが送信されました。大船渡からは、支援物資のリストと共に送り先が来なかったのですが、ある会員さんからは、「もう大船渡用もパックして、物資は家でスタンバイしています」というお知らせがありました。始めは支援物資を自己調達していた私たちも、数度の支援要請に、いろんな工夫を始めました。始場は「世間やご近所、あるいは友達や知人、同窓会のメーリングリストを使っての呼びかけ、ポスターを作ってお稽古場に貼る等々。そして今では東北支部から、「近畿支部からはよく送ってもらっている」と言われる程、支援物資を集める事が上手になりました。私たちは支援物資を送り始めて、次第に東北の方と心が繋がっているという感触が持てるようになってきています。震災発生以来3カ月近くたった今も、現地の瓦礫は片付かず、原子力発電所のトラブルも何時終息するかという状況ですが、ようやく被災された皆さんが仮設住宅に入居される運びとなってきています。被災された皆さんが受けられた被害に対して、私たちは本当にささやかな支援しか出来ませんが、それでもこの行為を通じて、支援者の裾野を広め、被災された皆さんへ思いを馳せ、サーバスの大切な柱である平和を改めて感じています。被災された皆さんが普通

の生活を取り戻され、心からの笑顔が戻って来る日まで、支部会員皆の力で被災された方々 と心が繋がっていたいですね。

私には、この度の事を通じて、多くの素晴らしい出会いがありました。先ず、第 1 には支援要請に対して敏速に行動される心温かい支部会員の皆様、「被災した方々が自立できるように」を元に支援活動をされているTsu さん、被災家族を受け入れ、その方たちが去られた後は震災孤児達に児童館を作ろうとされるTa さん、自らも被災されながら、お父様の避難所できめ細やかなお世話をされるW.T さん、敏速に連絡役をこなされるM.S さん、こうした出会いが、人生という内なる旅を、大きく豊かに膨らませている事を、とても感謝します。

この度の未曾有の災害。東日本大震災の爪痕の深さを報道やサーバス会員から送られて

案たメールで計り知れない恐ろしさを知りました。

京都 T.S 2011年3月11日

各国のサーバス会員からお見舞いのメールを戴いていますが、その返事にいつも、私は、「TOHOKU Region に会員がいますが、未だ安否の確認の取れていない方がいますので気掛かりです。」と書いていました。いわき市の会員のお一人、一日も早く連絡着く事を願っています。これは3月18日に私が返事を書いた文面です。後に全員の無事が伝えられました。

大震災後のイギリスの The Times の新聞が 日本の国旗の赤丸の上にがんばれ、日本がん ばれ、 東北

と日本語で書かれている様子を伝えていました。涙が出るほど嬉しく思いました。世界は見守っているのだ。福島第一原発、使用済み核燃料のプールにヘリコプターから水が入りますようにと固唾を呑んで見守っていたのは私一人ではなかったのです。世界の人が祈るような気持ちで行方を案じていました。しか

花みずきの花



し、あれから 50 日が過ぎようとしていますが、原発の先の見えない、ますます混迷する得体の知れない怖さが収束していません。資源の無い日本は、技術立国です。原子力に頼らざるを得ない現状があります。 CO₂ 排出、地球温暖化防止策などなど、エネルギー問題は皆目見当のつかない議案を突きつけているのが現実です。

東京電力による福島第一原発危機への対応が日本のイメージを傷つけたことも確かな様です。復興することが一日も早くと願わずにはおられません。

ところで、東北の方が整然と並んで水をもらっている長蛇の列や、車のガソリンを入れるための辛抱強い長時間の待機、お互い助け合って手を取り合って避難場所で生活されている様子、秩序が守られていることに感心します。被災者が見せた冷静さ、秩序、忍耐は海外メディアの称賛の的となりました。苦しい中でもお互いがいたわりあっている姿は、世界に誇れるのではないでしょうか。この先、多くの方の支援物資の配送で少しでも手助けになる事を願っています。



サーバスメンバーはじめ日本の皆さんへ

アイルランドの O.H より

東北地区の皆さん、心からお見舞い申し上げます。遠いアイルランドから日本のニュースを 見るたびに胸が詰まります。

私も神戸の震災時に三宮に住んでいて、家の中のものは全て壊れ、外に出られたのは夕 方でした。家の中のすべてが目の前で粉々になっているのを見、また、窓から見える火事をみ ながら、愕然としたのを昨日の事のように思い出します。水道が使えたのは2ヵ月後、ガスが開 通したのは3ヵ月後で、とても不便でした。トイレの一回に流す水がこんなにたくさんいるのかと 驚いたものです。家の中でコートを着ても寒かったことも思い出されます。

被災者の方々、皆で助け合い、乗り切ってくださいね。一日も早く自分の住まいが決まり、 暖かいお風呂に入れる日が来ることを祈っています。

被災地以外の皆さんも震災対策をして、いつでも協力し合える仲間と連絡を取り合っていて ください。 それでは皆さんお元気で。

例 会 報 告

日時:2011年5月22日 場所:会員 H.N 様宅 出席者:本部役員1名 支部役員5名 会員(大阪 2名 奈良2名) 家族等5名 計15人

当日はあいにく小雨模様でしたが、H様の家には 色とりどりの花が美しく咲き誇り、皆玄関でほっと 一息でした。今回は一品持ち寄りの昼食、早速い ろんなごちそうが並び、楽しい昼食となりました。



話題は旅行等に加えて、東日本大震災の話、どのようにして多くの支援物資を集めるか、各々工夫を出しあったり、今なお、避難所で暮らされている被災地の人たちに思いを馳せた一時を持ちました。食事後、震災でお亡くなりになった人達にご冥福を、今なお行方がわからない人達が早く見つかる事を、家等が無くなり避難所等で御不便な生活をされている人達が早く普通の生活が来る事を祈って、例会を始めました。









講演「日本とフィリピン」

S.M.R

私は S.M.R です。昔、フィリピンはスペインの植民地になり、S の名字はスペイン人の先祖の名前です。スペイン人の宗教はカトリックだったので、多くのフィリピン人はカトリックのスペイン人の名前を与えられました。下の名前はMとRです。母と私はキリスト教徒ですので、R は新約聖書の名前からとりました。生まれた時代は、マイケル・ジャクソンやスター・ウォーズのヒーローのルーク・スカイウォーカーが人気があったのでその人たちの名前が私に与えられました。

私は京都大学の院生として、去年の4月に日本へ勉強に来ました。その時、私はあまり日本 語が喋れなくて、漢字や日本語の文章を全然読めませんでした。教育学部教育学研究科の 入学試験に合格するため、私は真面目に日本語を勉強して、ちょっと上達しました。今私は教 育行政学研究室の修士一年生です。博士課程まで勉強して、卒業したらフィリピンに戻り、自 分の特別支援学校を創設したいと思っています。

フィリピンで私はデ・ラ・サール大学で教育課程と心理学課程を学び、その後、特別教育修士課程を受けるために、フィリピン大学へ進学しました。在学中は英語の教師として、卒業後は特別支援教員として働きました。特別支援教育に関して、私の専門は自閉症やADHD・LDがある児童生徒です。フィリピンにはこの障害がある児童が多くなってきたので、障害児童生徒の将来・自立・職を教育で高めなければなりません。

フィリピンは日本と同じ群島なので、地域が多いです。地域毎に言語が違っています。フィリピンは3つの大きな島があります。ルソン島のマニ市は、政治の中央として経済的に一番豊かです。ルソン島ではタガログ語を国語として使っています。ビサヤス島はフィリピンの中間の地域です。スペイン人はビサヤスのセブ地域のマクタン島に来て、植民地を創設しました。だから、ビサヤス島ではスペイン語に似た言語が使われています。ミンダナオ島は私の生まれた地域です。ミンダナオはDOLEパイナップルの植林地です。ココナッツとバナナもよく輸出してい

る作物です。

フィリピンの気候は、涼しかったら京都の 6 月と同じですが、日本の8月はフィリピンより蒸し暑いです。京都の4月は、一番人気がある観光地・ルソン島と同じ気候です。其の観光地はバギオ市と言い、山の上にあります。12月から1月までは、京都の3月末・4月の気温と同じで、一番低い温度は5度です。

今月はフィリピンの夏の最後の月で、そろそろ雨季が始まります。先週、台風がフィリピンにきました。5月になると、気温が40度からだんだん下がり、多くの祭りを行ないます。フィリピンの祭りは、「フィエスタ」と言い、地域毎に特徴があります。

フィリピンにも地震と火山が多いので、フィリピン人は東日本大震災に関して、共感しています。フィリピンにある2つの火山・ターアル山とブルサン山は、爆発する恐れがあります。何年か前、フィリピンのマヨン山から日本の富士山みたいに溶岩が出て、地域住民は怖いでした。5年前からフィリピンには津波がよく来たので、津波警報政策・訓練を行ないました。

マルコス大統領時代に原子力発電所が建てられましたが、地域住民がデモをして、その発電所は廃止されました。しかし、3ヶ月前、現在のアキノ大統領がその発電所を復興しようとしたので、又、地域住民は反対のデモをしました。フィリピン人は、福島電子力発電所を怖いと思っています。先週、フィリピンに居る友達から、心配かという連絡を受けました。私は、「関西は東北から遠いので、心配しなくて良い。最近京都市と京大が地震防災訓練・政策を、私たち留学生に教えた。」と返事しました。

3月、横浜で働いているフィリピン人が、災害の影響でストレスを貯め、休養に京都へ来ました。2週間後、友人は横浜に戻り、仕事をしています。もう大丈夫です。先月、東大から京大に進学した友人に東京の情勢を教えてもらいました。東京では震災後、毎日コンビニの商品がすぐ売れてしまって、地下鉄は1日2度しか走りませんでした。でも、最近、日本人の努力で、東京都は改善されています。

私は日本は強い国なので、何かが起こっても、日本人は何回でも立ち上がり、日本の社会や経済、文化は又良くなると思っています。日本の教育制度はフィリピンより力強いです。私は日本で日本の教育制度の長所を勉強し、帰国してフィリピンの教育制度に応用しようと思っています。最近、私はアダムスミスの本を読んで、「国の富は国民」を学習しました。フィリピンも日本も良い教育を通じて、災害があっても、不況があっても、皆が前に歩むことができると信じています。

この後、質疑を行ないました。その中で、福島原子力発電所について、「工事は皆下請けに 発注して、東京電力自身は何も知らない、何も起こらなればそれで良いが、何かが起こった時、 どうすればよいか全くわからない」という問題の指摘が印象的でした。

トラベル報告

次に I.M さんと M.T さんのトラベル報告に移りました。詳細はトラベル報告(Tさんは次号) の項を見て下さい。I さんは、台湾での様子を 4 分位の映像にまとめて来て下さいました。

自作の音楽付きで、映像も私たちの仕方とは全く違い、すごくハイカラで、これが今の時代のビジュアルだと、皆、彼女の話と共に、映像に感激でした。M さんの記事がイタリアの会報に載ったのでお目にかけます。

Metti tre continenti a pranzo...

di Giovanna Andolina e Giuseppe Gangi, Caltanissetta

Per il pranzo di capodanno abbiamo avuto il piacere di ospitare la socia romana Wilma, e poi Toshimi - ex president Servas del Giappone, con moglie, cognata e nipote. E Giuseppe, palestinese ma residente a Londra. Eccoci qua...E' stata una gioia poter raggruppare a casa nostra Asia, Medio Oriente ed Europa, e far conoscere anche la cultura culinaria siciliana.



トラベル報告

『親日国、台湾』

2月から3月にかけて、3週間台湾へ行ってきました。 サーバスを利用したものではなく、大学の中国語の先生 が企画したプログラムに参加したのですが、新しい世界 を知るいい機会となりました。

親日国である台湾には、日本製品もたくさん流通しており、「日本語表記がおしゃれ」という感覚があるらしく、ひらがな、カタカナの使われた看板も至る所にありました。

台湾に行く前は、台湾は中国の一部としかとらえていなかったのですが、実際は、台湾は国と認められてもおかしくないほどに独立した地域であることがわかりました。台湾には大統領がおり、中国大陸とは別の独自の

奈良市 I.M



貨幣を使い、人々の性格も大陸と比べて日本人とよく似ています。日本統治時代に育った 方は、今でも日本語をとても流暢に話せ、地下鉄の車内で出会ったおばあさんと日本語で 会話をしたこともありました。

これから台湾に行かれる方にぜひおすすめしたいのは、夜市での食べ歩きです。お祭りの屋台がずらりと並ぶ夜市は毎日開催されており、安くておいしい台湾料理をたくさん堪

能できます。包子(バオズ)と呼ばれる肉まんや、簡単なお好み焼きなど、熱々の出来立てをすぐに楽しめます。南国台湾ならではのフルーツを使ったジュースもおすすめです。

初めてのサーバス旅行

大阪市 M.Y

3月28日から4月6日の9日間、同じくサーバス会員のA.Hと一緒に、記念すべき第一回目のサーバス旅行に行ってきました。行先はイングランド!というのも、もともとハリーポッターが大好きでそれの映画の撮影場所を見て回れたら素敵だなあと思ったからです。

最初にロンドン周辺を回ってから、コッツウォルズ に行ってそのあと湖水地方に行こうという計画だっ



たのですが・・・前日になっても一日目のホストファミリーが決まらない!結局空港でB&Bの予約ができたのですが、初日から波乱万丈な予感・・。

ロンドンに踏み出してからの第一の感想は、とにかくすべてが素晴らしい!!きれいとか大きいとかの言葉では表現できない壮大な建物や街並みがこれでもかと並んでいます。そこで特に驚いたのが、多くの素晴らしい芸術品がおさめられている美術館などの大抵が入場料いらずで見て回れるということです。なんという太っ腹。あと公園には野生のリスや様々な鳥がいるので、お昼ごはん時には外に出て食べたくなるのもうなずけます。このような日本との違いを見ていると、いかに日本が機能主義かということが思い知らされました。

3日目からは、ようやくサーバスのホストファミリーのお家に。どんなふうに接したらいいのかや、そもそも英語もちゃんと喋れるのかなどなど色々心配していたのですが、実際 Lも Jもとってもいい人でそんなこと全然悩む必要はありませんでした! L 達は自然を大切にする人で、生活のすべてが私のものとは違いました。例えば、ごみは極力出さないように、肥料にできるものは肥料に、瓶などはジャム作り用に置いておいたりなどなど。日本ならいるものいらないもの捨てていって、いつもごみ箱はいっぱい状態なのに、ここは無駄なごみが一切ありませんでした。あと着るものも、チャリティーショップで買ったものなんだそうです。チャリティーショップとは着ない衣類などをその店に寄付して、そして、その売り上げはその店が応援する団体に寄付するという仕組みの店です。日本人が世界のためにやりたいと思っているけどなかなかできていないことを、ここの人はすべて実行に移しているような気がしました。私たちもこのくらいの実行力が必要なのかもしれないですね。L たちはベジタリアンなので、夕飯はベジタリアンフードをみんなで作ります。最初はベジタリアンの食事とか味気なさそうという偏見を持っていたのですが、それがおいしいおいしい。ごみを捨てなかったり、テレビがなかったりと一見不便そうな生活ですが、むしろそっちのほうが日本のような大量生産大量消費で情報化社会の生活より、よっぽど充実していて人々がキラキラしているように見えました。

5日目には悲しいけれど L と J とはお別れです。絶対手紙書くからね!次のステイ先の M と

Dが J 家まで迎えに来てくれました。M はとっても THE 英国紳士でした。奥さんの D が車から降りるときは手を差し出すし、上着を着るときは着せてあげるしで、とっても見ていて幸せになる夫婦でした。駅からちょっと遠いところにあるからとレイコック寺院まで連れて行ってくれたり鉄道の時間を調べてくれたりと、優しい優しい! わたしもデイホストですが,受け入れるときは誠心誠意がんばろうと決意。

ここにいると時間が矢のように過ぎていき、とうとう最後のステイ先に。イングランドを縦断して 湖水地方まで。今まで「私たちが外に出れば、空は晴れる」方程式で来たのですが、ここにき てまさかの土砂降り・・湖が・・・! ステイ先の R が鉄道で働いていたのでその関係でフェリーに ただで乗ることができたんですが、み・・見えない。でもそのあとワーズワースのお家などに連 れて行ってくれたりで、湖水地方をいろいろ見て回ることができました。

最初はハリーポッターの場所を見て回るのが旅行のメインと考えていたのですが、いつの間にかホストファミリーとの交流をメインと考えるように。日本では経験できないこともいっぱいできたし、やっぱり色々な人の考えを聞くことはとっても大切ですね!色々と価値観が変わりそうです。絶対またサーバス旅行したいと思いました。

トラベラー受け入れ報告

メキシコのお客様

2011.4.8~10 メキシコから I. H さんを迎えました。サーバスの方が来られた時、我が家には3点セットと呼んでいるおもてなしがあります。それは、両親の結婚式の着物の着付け体験・徒歩圏にある稲荷神社・東福寺の散策です。今回はこれに加えてコンサートとお花見に出かけました。

初日は、夕食後に振袖を着て記念撮影をしました。着付け 方にも興味をもたれたようです。翌朝は家から伏見稲荷神社 への道すがら、伏見の郷土人形の店と鳥居の製作所を覘い て、伏見稲荷神社の表参道に行き、大きな鳥居をくぐりました。 本殿・奥の院を通り越し、山上近くまで歩き、京都の町の眺め を楽しみました。それから、昔の天皇の御陵等がある東福寺 京都市 K.S



への道をたどりました。1時間くらいの距離ですが、サーバスの方は2時間近くかけて写真を撮ったり、景色を眺めたりして楽しまれます。特に、たくさんの鳥居と階段が続く道と、山上からスタート地点である鳥居が見下ろせるのが印象的だったようです。午後は教会で行われたアンサンブル・ボーチェの合唱、東日本大震災チャリティーコンサートにいきました。会場でサーバスメンバーと合流して交流を深め、一緒に歌声に聞き入りました。その後、金閣寺・平野神社・北野天満宮へとバスで移動、祇園から清水寺へと散策する頃には、日が暮れて夜桜になりました。屋台にも興味津津、「これは何?あれは何?」とよく質問されました。近畿支部では、サーバストラベラーを観光に案内する時、自分はサーバス会員であり、トラベラーを案内している

と告げて、拝観料が無料になる取り組みを行っています。今日もサーバスのロゴマークの入っている名刺を見せて、私がサーバス会員でトラベラーを案内していること告げると、拝観料は不要でした。

北から南から

「はじめまして」

この会を紹介してもらったのは、何年も前の事になります。 S さんが、退職し、この会で活動をされていました。交流の様子とかの話を聞く機会があり、入会を勧められました。ホームスティの交流は、以前からしていましたが、今回、サーバスに入会することにしました。

3月11日、揺れを感じてテレビをつけました。津波の様子を見た時は、とてもショックでした。数日後の福島での原発事故にも驚きました。知り合いの事が気になりながら、被害がなかった事の連絡を聞き、ホッとしました。また、東日本大地震の報道は、世界中にとても大きくニュースで流れたそうです。海外より、心配のメールがありました。

和泉市 A.T & K



前回の神戸・淡路大震災があった時には、我が家のことを心配して、ニュージーランドから早朝、無事かと確認の電話があったことを思い出しました。彼らは関西ということで心配してくれていました。クライストチャーチでの地震の報道に驚いた私達は、そこに住む彼らにメールをしました。ちょっと離れているので、心配はないという返事でした。そして、このように、知り合いになった人のことを大切に思う交流を続けていきたいと思います。

みな様と活動の交流をよろしくお願いします。



SERVAS JAPAN の皆様へ

わたくしごとではありますが、

茨木市 O.T 私、I.T はこの度、去

る 5 月 4 日に結婚式をいたしまして、O.T となりました。新婚旅行先は、目下、ヘビートラベル中の大韓民国です! 実は、主人も大の韓国好きで、これまで 14 回訪韓しております。私が今回の新婚旅行で 6 回目、彼が 15 回目ですから、併せて 20 回を超えます! しかしながら、一人で旅行をする機会が多かった私の方が、断然韓国語を理解する素養がで

きており、でも、彼は「ケンチャナヨ~^^(大丈夫です~^^)」「マシッソヨ~!(おいしいです!)」と覚えている限りの韓国語で、初めてのSERVASでの旅を楽しんでおられました?!というのも、彼の願いのひとつが、「日本人のいないレストラン、もしくは居酒屋でご飯を食べお酒を飲む」というものです。SERVAS KOREAの皆さんや私の友達は、そんな願いを引き受けてくださり、色んな食べ物屋さんへ連れて行っ



てくれました。もちろん、日本人は私たち以外、一切いません! 一方、風邪で不調気味の私は、辛くない韓国料理もこんなにあるんだと思い知らされました。韓国料理の奥深さを知りました。



また御縁あって、韓国式の結婚式にも招待され、自分の結婚式のすぐ3日後にソウルにて、韓流結婚式に出席しました。とても厳かで、でもシンプルな良い式でした。新郎がフランス人、新婦が韓国人の国際結婚でした。印象に残っているのは、二人とも初めての済州島で、イルチュルボン(日出峰)に登った時のこと。あとまだまだ道のりがあると知り、ひるみかけた私に、「もう帰るの?もうちょっとで頂上だよ」と手を差し伸べてくれた旦那さま、本当にありがたかった。一人だったら、絶対頂上からの絶景を見ずに、へこたれて帰っていたことでしょう。

結婚とはこうやって、励まし、励まされ、補っていくものなのだなと思いました。 今後、大阪を離れ、愛知に移り住みますが、SERVAS 近畿支部の皆さま、最後の最後まで、 体調崩してすいませんでした、SERVAS 東海北陸の皆様、どうぞこれからよろしくお願い 致します。

お知らせとお願い

- ① 5月28~29日に国内会議がありました。詳細はいずれ議事録が出ますが、そこで、次期日本サーバス会長には T.K 現会長が、ピースセクレタリーには、東北支部の T.N 氏が決まりました。又、来年の国内会議は、3月17~18日に近畿で行なわれる事になりました。会員の皆様には、ご協力を宜しくお願いします。
- ② 次の支部例会は9月の終わり頃に行う予定です。
- ③ 日本サーバスの 50 周年記念誌が来年発行されます。近畿支部の皆様には、既に原稿を募集し、寄せて頂いていますが、まだ、受け付けますので、どうぞふるってお書き下さり、支部長まで、送って下さい。形式は、フォント10.5 MSP明朝 1行40~45文字 1ペー

ジ40行で長さは自由です。

④ 皆さまには既にメールでお知らせしましたが、日本サーバス T.K 会長の正式な就任あいさ つがサーバス掲示板に載っていますので、ご覧ください。